

IDETA KOTARO
出田 光太郎

主任
リサーチ・アドミニストレーター



主活動
テーマ

「共同研究・産学連携・地域連携プロジェクト支援」
「ベンチャー創出支援」

[キーワード] 産学連携, 大学発ベンチャー, ビジネスプラン

大学の研究の活性化と地域の活性化をめざして

活動紹介

◆これまでの経歴

製薬会社、電機メーカー勤務を経て、大学発ベンチャー創出、BI（ビジネスインキュベーション）での創業支援コーディネーター、TLOでの産学連携業務などを経験し、研究関係では、国立大学で農芸化学系テーマの研究や私立大学で医学系テーマの研究、民間企業の研究所で応用研究に取り組んできました。



福岡ビジネス創造センター
(福岡市 2007.6~2017.3)

BIでは産学連携を中心としたベンチャー企業の相談に対応し、共同研究や知的財産権による企業の事業拡大支援等を行ってきました。また大学生のビジネスプラン作成セミナーや商品開発セミナーを企画・開催してきました。



大学生商品開発セミナーでの企画書作成ワークショップ

これまでの経験を生かし、競争的資金の獲得や地域企業と大学が連携する共同研究を支援して、大学の研究資産を地域へ還元できるような産学連携をすすめています。

◆URAの業務

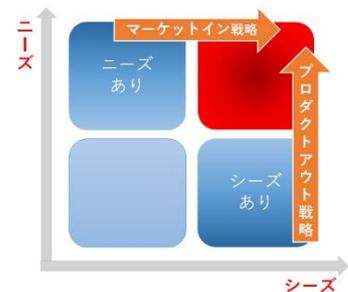
URAの業務は、大学の研究マネジメントの強化と大学の研究活動の活性化を目指して、関わり支える業務だと思っています。そのために、あるときは研究者とともに研究活動の企画・マネジメント・研究成果の活用を考えていきます。

具体的な活動としては、個々の先生の競争的資金の獲得、共同研究や産学連携の推進、展示会等学外への研究情報発信などの支援を行い、また地域企業や自治体、学外組織とのネットワーク形成を図り、新たなタネ（ニーズもシーズも）発見に努めます。

◆シーズとニーズのマッチング

共同研究においては、大学の研究者と企業の経営者の意図の両方を理解して産学連携を進めますが、あらゆる業務においてもシーズとニーズのマッチングは重要です。

マーケットイン、プロダクトアウトにこだわらず多様なアプローチと最適なマッチングの実現を考えていきます。



◆今後目指すところ

競争的資金確保に向けた研究者支援（提案事業申請書、プロジェクト推進）、学内シーズの把握と学外への発信、研究成果を活用した大学発ベンチャーの創出の支援をしていきます。「まわりから頼りにされる佐賀大学」による「地域の活性化」を目指します。

掲載情報 30年6月現在

地域の皆様へ
一言アピール

私たち佐賀大学のURAは3名ともに民間企業の経験が豊富なことが強みです。お気軽にお声がけください。佐賀大学と連携して一緒に地域を活性化させましょう。